

2018年8月29日

日立ヘルスケアシステムズ株式会社

## 使いやすさを追求した薬局向け電子薬歴「Pharma-SEED EX」を発売

クラウドによる薬歴参照機能を標準搭載、かかりつけ薬局・かかりつけ薬剤師を支援



Pharma-SEED EX 画面例

日立ヘルスケアシステムズ株式会社(代表取締役社長:伊藤義文/以下、日立ヘルスケアシステムズ)は、薬局向け電子薬歴の新製品「Pharma-SEED EX」(ファーマシード イーエックス)を9月25日から販売開始します。

本製品は画面構成や配色など画面デザインを一新し、従来製品と比べ使いやすさを向上しました。また、クラウド環境での薬歴参照機能を標準搭載することにより、薬局内だけでなく、他店舗や訪問先での情報共有を容易にしました。薬局・薬剤師に求められる「かかりつけ薬局・かかりつけ薬剤師」の業務を支援します。

政府は、2025年を目途に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供を行う地域包括ケアシステムの構築を推進しています。この中で薬局は、24時間の対応や在宅医療への参加など、「かかりつけ薬局・かかりつけ薬剤師」の役割を担うことが求められます。現在、電子薬歴は約7割の薬局に普及していますが、今後、安全性の確保や医療情報の共有のため、電子薬歴の普及はより一層進むと見込まれています。

日立ヘルスケアシステムズは、2000年12月、前身となる日立メディカルコンピュータ株式会社の設立以来、一般診療所、歯科診療所および薬局に対し、医療情報システムや医療機器を提供しており、2007年からレセコン一体型電子薬歴「Pharma-SEED シリーズ」を販売しています。

なお、本製品は、2018年9月23日からホテル金沢で開催される第51回日本薬剤師会学術大会併設展示会に展示します。

## ■新製品の特徴

### 1. 画面デザインを一新し、業務効率を向上

薬歴作成作業の効率化は、薬剤師の業務負担軽減とともに患者サービスの向上につながります。「Pharma-SEED EX」ではデータの入出力がスムーズに行えるよう、業務に合わせて画面構成をカスタマイズすることができます。また、背景色は 8 色から好みの色を選ぶことで、画面を見やすくできるなど、快適な操作環境を提供します。

### 2. クラウドで薬歴データを共有

「Pharma-SEED EX」はクラウド環境を利用し、薬歴データをセキュアに管理します。またタブレット端末、スマートフォンなどマルチデバイスに対応しており、「いつでもどこでも」薬歴データへのアクセスが可能です。在宅対応や薬局チェーン内の情報共有の効率化により、地域医療の担い手として貢献する「かかりつけ薬局・かかりつけ薬剤師」を支援します。

### 3. 介護レセプトのオンライン直接請求に標準対応

これからますますニーズが高まる在宅医療に対応して、訪問薬剤管理指導計画書・報告書の作成や定期処方と比較など、支援機能の充実に加え、請求業務にかかる作業負担を軽減するため、介護レセプトのオンライン直接請求機能を標準搭載します\*1。

\*1 本機能は 11 月中旬に対応予定です。

## ■価格および出荷時期

製品名	標準価格(税抜き)	出荷開始時期
電子薬歴システム「Pharma-SEED EX」	¥8,700,000～	2018 年 9 月 25 日

\* 上記価格は電子薬歴「Pharma-SEED EX」に加え、サーバ 1 台およびクライアントの産業用パソコン 3 台を含む一式価格です。システム構成により価格は異なります。

\* 薬歴データのクラウド環境での入力・編集機能は、別途、初期費用および月額利用料が必要です。

## ■お問い合わせ先

日立ヘルスケアシステムズ株式会社 経営戦略本部 企画部 [担当:石田、國崎]  
〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-31-1 日本生命五反田ビル  
電話:03-3490-0769

以上